

# 事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	名嘉真川橋梁整備工事					
補 助 事 業 者 名	恩納村長 長浜善巳					
実 施 場 所	恩納村名嘉真地内					
補助事業の成果の目標	<p>名嘉真地区においては、名嘉真川を挟んだ山手側に多目的施設及び防災拠点地を設けているが、利用するためのアクセス道路が2箇所しかないため、到着までに時間を要していることから、橋梁の整備について地域から強く要望が出ており、当該事業により橋梁整備を行うことで、地域住民の利便性の向上及び交通の円滑化を図る。</p>					
補 助 事 業 の 内 容	橋梁整備工事 (PCプレテンション方式2径間連結中空床版橋 L=27.4m)					
補助事業の始期及び終期	平成29年9月から令和3年3月まで					
事業費及び交付金額		H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	計
	事業費	円 25,326,000	円 59,983,200	円 63,258,800	円 70,807,000	円 219,375,000
	交付金額	20,049,000	57,000,000	40,200,000	65,708,000	182,957,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業において、防災拠点へアクセスするための橋梁を整備したことにより、地域防災体制の強化及び地域住民の利便性向上を図ることができた。          地域住民からは、当該事業により災害時の避難時間を短縮することができ、安心につながっているとの意見があり、住民アンケートでも8割以上が「便利になった」と回答していることから、事業の成果目標を十分に達成していると考えます。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          ・R3年5月号「広報おんな」及び名嘉真公民館だより4月号により、住民へ周知した。          住民アンケートでも、半数以上が当該事業が防衛省の補助を受けて整備した旨を認識しており、周知が図られていたことが確認できた。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域防災体制を低下させることのないよう、定期的な維持管理に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					